

# 第56回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 幹事会議事録

日時：2020年7月24日（金）10：00～11：00

会場：大手町サンケイプラザ 3階（312）

出席者：伊苅裕二（支部長）

〈敬称略〉

阿古潤哉、阿部七郎、小川崇之、緒方信彦、尾畑純栄、小林欣夫、菅野晃靖、  
田中信大、矢嶋純二（第55回会長）、安齋 均（第56回会長）（以上会場参加）  
本江純子、松村昭彦、宮下裕介、武藤 誠（以上WEB参加）（以上幹事）  
足利貴志（会場参加）、森田有紀子（WEB参加）（以上監事）  
田島 修（会場参加）（コメディカル部会長）  
名誉会員：山口 徹（会場参加）、小宮山伸之（WEB参加）【以上20名】

## 議題：1）第56回地方会会長挨拶

会長 安齋 均先生（SUBARU健康保険組合 大田記念病院 循環器内科）

当初5月2日の開催予定が新型コロナの影響で延期されたにも関わらず、本日このように開催できたことに感謝する。今日現在で794名の参加との報告を受けている。

## 2）第54・55回地方会会計報告

【承認】

第54回会長 高橋 稔先生に代わって伊苅裕二先生より収支報告書について報告があった。

第55回会長 矢嶋純二先生（心臓血管研究所付属病院）より収支報告書について以下の点を中心に報告があった。

2019年10月11日に東京ライブ、翌12日に学術集会在予定されていたが、12日は台風の接近により交通機関の運行を停止するとの発表が11日になされたために中止とした。それでもなんとか赤字は避けることができた。

## 3）2019年度会計報告ならびに2019年度予算案

【承認】

2019年度会計について伊苅支部長より説明がなされた。2020年度予算案についても例年とほぼ同額を計上しとの説明がなされた。

## 4）第57・58・59回地方会について

【承認】

この秋（2020年10月16日（金）・17日（土））に予定されていた東京ライブ、学術集会は新型コロナ感染を懸念して中止とする。

第57回（2021春）会長には阿古潤哉先生（北里大学医学部）を推薦する。

第58回（2021秋）会長には、この秋中止となった会からそのまま足利貴志先生（武蔵野赤十字病院）に願います。

第59回（2022春）会長には菅野晃靖先生（横浜市立大学附属病院）を推薦する。

この秋の会が中止となることで来年の会場について大手町サンケイプラザに確認したところ、10月15日（金）・16日（土）で確保することができたとの報告が足利先生よりあった。また、同会場に同年5月の状況を確認したところ8日が開いているとのことだったので、仮押さえをしたとのこと。

協議の結果、日程は、第57回を2021年5月8日（土）、第58回は2021年10月15日（金）・16日（土）とし、いずれも会場は大手町サンケイプラザとする。

また、新型コロナの影響についてはまだ予測が難しい状況なので、開催の形は今回のものを参考にするなどして臨機応変に対応してほしい。

以上、審議ののち、全事項とも異議なく承認された。

（予算・会計は幹事会、運営委員会併せての承認事項であるが、今年度はコロナ禍により運営委員会の開催が不可能であるため、幹事会のみ承認をもって可とする。）

- 5) コメディカル研究会支援状況について **【報告】**
- ・第7回茨城カテーテル治療コメディカルフロンティア研究会（2019/10/20）  
10万円補助
  - ・第3回千葉メディカルスタッフ研究会（2020/2/2） 10万円補助
  - ・第14回栃木県カテーテル室スタッフ研究会（2020/2/22） 10万円補助  
（新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催は延期となっている）
- 各地とも定期的に開催されており、予算も確保されているのでこのまま続けていきたい。
- 6) コメディカル部会について **【報告】**
- 担当医師の出席は日程的に難しいが、部会員によって自主的に開催されている。  
コロナ禍により部会の開催が難しい状況だが、メール会議で意思の疎通は保てており、運営にも支障のないようにしている。
- 7) 本部からの報告 **【報告】**
- 過日開催された代議員総会についての報告がなされた。  
ロータブレーター施設基準改定についての報告がなされた。  
CVIT テレビについての報告がなされた。
- 8) その他 **【報告】**
- 安齋先生より：教育講演的なものと共催会社による講演（共催セミナー等）の時間帯について工夫出来ないかという意見があったとの報告がなされた。

以上